

研究だより

仙台市立上杉山通小学校

平成16年 9月7日

NO. 2

○ 当校では、昨年より「学力向上フロンティアスクール」の指定を受け、算数科における指導法について研究しております。この「研究だより」では、実際の各学年の学習の様子についてお知らせしていきます。

3年生・・・6月「わり算」の授業から<クラスを半分に分けて少人数での授業>

「いちごがあります。渡辺先生と佐々木先生と山田先生の3人で分けます。」と言って、ぜんぜん違う量のいちごの模型を黒板にはりました。

「え～っ!?ずるい～っ。」などの声。

このことから「同じ数ずつ分ける」勉強をすることを知らせ「わり算」の学習に入りました。

そして、「12このいちごを3人で同じ数ずつ分けると一人分は何こになるか。」の問題を考えました。必ずおはじきを使ってたしかめる活動を取り入れ、ノートに「先生にわかるように」自分の考えを書かせました。どの子も図や文章で自分の考えをまとめようとがんばりました。

その後、黒板で実際におはじきを動かしながら考えを説明し合いました。同じ答えでも自分とは違う考え方があることを知ることができました。

授業後の感想でも、友達の考えの良いところについて書いた子がいました。次の時間に紹介してあげることで、お互いにやる気が出てきたようです。

今後もノートに自分の考えをまとめたり、友達の考えを聞き合ったりする活動を取り入れていきたいと考えています。



5年生・・・6月「小数×小数」の授業から<学級ごとの授業>

これまで、学年を7グループに分けた少人数指導で「小数×整数」の計算のしかたを学習してきた5年生。今回は、学級に戻り「小数×小数」の計算のしかたを学習しました。今日の問題は、『1mの重さが2.3kgのパイプ2.8mの重さは何kgでしょう。』

まずは、一人で考えました。数直線を書き始める子、それぞれの数を10倍して「整数×整数」で考える子。自分の考えをノートに書き込みます。

次に、グループの中で自分の考えを発表し合いました。あちらこちらから聞こえてくる「どうしてそうなるの?」「私と同じ考えだね」などの声。その後、各グループの主な考え方を、全体の前で発表しました。黒板には、ホワイトボードが次々と並び、今日の問題の答えが明らかになっていきました。今日の学習は、単に計算方法を覚えるのではなく、友達と一緒に計算のしかたを考え、導き出していくものでした。友達と学び合う楽しみを味わうことができたようです。



今，こんなことやっています！

これから，こんなことやります！

杉の子学級・・・合同学習

杉の子学級では，4人の子どもたちが個別学習を行っています。取り組んでいる内容はそれぞれ違いますが，紙芝居や絵本，人形などを使いながら楽しんで学習できる工夫をしています。今は，お店屋さんごっこを取り入れた合同学習を行っています。お菓子屋さんや，キャラクターショップなどを開き，お客さんや店員さんになりながら算数のめあてを達成していきます。

1年生・・・数をゆたかに見ること

「3個と5個でいくつ？」「8個のおはじき，右手に3個。左手にいくつ？」といった問題を，おはじきや算数ブロックを動かしながら解いてきました。これは，8を「 $1 \cdots 7 \cdot 8$ 」と，順序を表す数としてだけでなく，合成したり分解したりしていろいろな見方ができるようにするためでした。

『数をゆたかに見ること』は，算数の学習のベースになることであり，とても大事なことです。

これから20までの数へと数の世界が広がりますが，数の成り立つしくみを子どもたちに算数ブロックなどを通して見つけさせていきます。

2年生・・・ブロックの絵や文で表す

「たしざん」「ひきざん」の単元の中で，くり上がり・くり下がりについて，自分の考えをブロックの絵や文で表す学習をしました。初めは自分の考えたことを，どう伝えたらよいか，なかなか進まない子もいましたが，友達の発表を聞いたり，練習を重ねたりすることで，自信をつけたようです。中には，友達と違う考えをとということで，お金の絵で表す子もいました。学習したプリントは，学びのあとがわかるようノート・ファイルにとしていきました。1学期後半は，いよいよ，子どもたちが楽しみにしている「かけざん」の学習です。

4年生・・・コース別学習

4年生では，わり算の学習で，「たしかめよう」プリントをもとに，自分のやりたいコースを選んで学習に取り組みました。

「どこまでおぼえたかな？」「簡単，簡単。」

不安と自信にあふれた声の中，プリントの問題に取り組みました。問題に集中している子どもたちは，みんな真剣です。

自分自身で答え合わせ。「やったー」「うーん」一喜一憂した後にいよいよコース選択です。

「多くの問題に挑戦したい」といって，たっぷりコースを選んだ子。

「あわてずに学習を進めたい」といって，じっくりコースを選んだ子。

自分でコースを選んで学習したので，どの子も生き生きと授業に臨んでいました。

6年生・・・算数の授業が楽しい！

1学期は，自分の「習熟の度合い」をテストなどで判断してコースを選び，少人数で学習をしました。前学年の復習から始めたり，大切な計算技能を繰り返して練習したり，教科書にはない発展的な問題に取り組みんだり，そのコースに合わせた学習に取り組みました。その結果，8割以上の子どもが「算数の授業が楽しい」と答えています。

2学期には中学校の先生をゲストとして迎えて学習をします。楽しみです。



○ いかがでしたでしょうか。

次号では，より授業の様子が伝わればと思っております。